

なくなってしまう たグレーゾーン

普通に生きていたタケルは、

とある谷底に落ちて傷ついた。

なんとか崖をよじ登り、

草木の生える平地に這い上がる。

その少し先には平べったい工場があった。

煙突も大きなものが一つある。モクモクと薄緑色の煙

が上っている。

そこで数年、タケルは働くが・・・・・・・・。

なんだか、なにをどう・・・・・・・・

歯車のように

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。
した。